



富竹中だより

甲府市立富竹中学校
学校だより 第12号
令和4年3月24日
文責 菅谷 信



第36回卒業証書授与式

～コロナ禍による制限の中でも感動的に～

令和3年度第36回卒業証書授与式を3月10日(木)に、挙行了いたしました。今年度も新型コロナウイルスの関係でご来賓や在校生の出席はかなわず、保護者の方も各家庭1名のみと出席制限をさせていただきます。内容もかなり厳選したもののみで行い、1時間ほどの式典となりました。

式内では、70名一人一人に卒業証書を手渡し、「おめでとう」の言葉をかけることができました。卒業生には、『はなむけの言葉』として「ポジティブに生きること」と「ともに生きること」の二つについて話をしました。変化の激しい、予測困難な社会の中で、自己の可能性を引き出すためには、まず自分自身を信じること、そして諦めず、ポジティブに行動していくことが大切です。また、互いを認め合い、支え合い、共に手を取り合うことも、一層必要となります。常に相手のことを思いやり、感謝の気持ちを忘れず、温かな人間関係の中で、明るく豊かな人生を送ってほしいと願っています。

短時間化を図らなければならない都合上、樋口雄一市長、樋川洋PTA会長からのお祝いメッセージ、在校生からの送る言葉は紙面での配付という形をとらせていただきました。樋口市長からは「目標や夢に向かって、日々、あきらめずに地道に鍛錬や精進を積み重ねること」樋川PTA会長からは「目指すべきものは何か、どのような大人になるのかなど、これからは『あなた自身』と対話することが増える(中略)ここだと決めた道に向かって、全力で進んで」など、はげましのお言葉をいただきました。在校生代表の中前早瑛さんの送る言葉には、目標だった3年生の輝かしい姿の裏には、日々の学校生活での小さな取り組みの積み重ねがあったこと、そして私たち後輩がその伝統をしっかり受け継いでいこうという決意などが綴られていました。式の中で直接お話しをいただけなかったのは、本当に残念でしたが、卒業生の胸には響いていたことと思います。

卒業生からの別れの言葉では、浅川龍華生徒会長ほか4名の代表生徒が、親御さんへ、仲間へ、先生方へ、そして未来に向けて心のこもった、温かくも力強いメッセージを発表しました。しかし、入学以来頑張ってきた合唱の披露は、断念せざるを得ませんでした。国歌や校歌も静聴という形で歌うことができなかったのは、やはり残念でなりません。それでも、卒業生の皆さんの思いは、保護者の皆さんや私たち教職員の胸に届きました。

ところで、今年の卒業生からは、これまで在校生として中学校の卒業式に参加したことがない生徒たちになります。したがって、厳粛で格式高い中学校の卒業式のイメージがないことに少し心配な部分がありました。しかし、さすがは3年生。見事に厳粛な雰囲気を作り、感動する素晴らしい最後の授業、卒業式をやり遂げてくれました。





GIGA すぐる in 富竹中⑨

なぜICT活用教育?～再考～

GIGAスクール構想1年目の取り組みが終わろうとしています。本校も先月号で紹介したオンライン授業をはじめ、授業中に1人1台端末を利用して学習する姿が、ごく普通にみられるようになりました。生徒らも端末の扱いに慣れてきており、教員よりも上手に使いこなす生徒がたくさんいるようです。そんな中、先日こんな問題が起きました。

＊分散登校中のある日、オンライン授業中の某生徒が、仲間数人と無断でクラスルームを開設し、学習目的でもなく、私的にGoogle ミートを使っていたことが、市教委のアクセスログ点検から発覚した。

それから、他校ではこんなこともあったそうです。

＊オンライン授業中に端末の画面に映る先生の顔をスマホで撮影し、インスタにアップした。

『公私混同』という言葉があります。大人になると会社や仕事の場面「公」と自分や家族などの場面「私」をきちんと区別する力が必要になります。上記の例はまさに「混同」している状態で、人権侵害のおそれすらあります。インターネット社会が進めば進むほど、各自のモラルが問われます。Chromebookは学習用。自分のPCやスマホとは違います。ログインした途端にそこは学校内と同じことです。

「ネット上でも公私を区別すること」これもICT活用教育の大きなねらいの一つなのです。



令和5年度より甲府市立の全小中学校は…

コミュニティ・スクールへ移行





～R4は準備期間に～

コミュニティ・スクール(CS)とは、『学校運営協議会』を設置している学校のことです。これまで、地域の代表の方などをお願いしていた『学校評議員会』とは少し異なり、学校運営に関する目標やビジョンを地域・保護者・教職員が意見を交わしながら共有して、「地域とともにある学校」を目指していきます。端的に言えば、今まで以上に地域に根ざした学校づくりが始まるということになります。現在全国の約1/3の学校がCSを導入しており、甲府市でも善誘館小学校・北西中学校が一足先に取組を始めています。それらをお手本に令和5年度から全ての甲府市立小中学校でスタートすることになりました。来年度は本校でも準備を進めるための『学校運営協議会設置推進委員会』を発足します。これに伴い、これまでの学校評議員会は廃止いたします。また、推進委員には、地域の連合自治会長様や民生児童委員様など多くの皆様のお力をお借りすることとなります。

ご多忙の折、誠に恐縮ですが、ご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



4月の行事予定

- | | | |
|--------|---|---|
| 1日(金) | 学年始め休業(～5日) | |
| 6日(水) | 令和4年度入学式 1学年PTA | |
| 7日(木) | 1学期始業式 新任式 対面式 | |
| 8日(金) | 発育測定 給食開始 部総会(2・3年) |  |
| 11日(月) | 内科検診(3年) | |
| 12日(火) | NRT検査(1年) 甲教協 復習確認テスト(2・3年) | |
| 13日(水) | 短縮 時間割開始 職員会議 | |
| 14日(木) | 歯科検診 | |
| 15日(金) | 短縮 生徒説明会 |  |
| 18日(月) | 短縮 きずなの日 授業参観 学級懇談 修学旅行説明会(3年) PTA専門部会 新旧役員会 | |
| 19日(火) | 全国学力学習状況調査 県学力把握調査 学校集会 | |
| 20日(水) | 短縮 内科検診(2年) 校内研究会 |  |
| 21日(木) | 短縮 教育相談の日 | |
| 22日(金) | 学校創立記念日 | |
| 25日(月) | 短縮 きずなの日 教育相談の日 | |
| 26日(火) | 短縮 教育相談の日 | |
| 27日(水) | 内科検診(1年) 評議会・委員会 | |
| 28日(木) | 金曜授業 部総会 |  |
| 29日(金) | 昭和の日 | |

令和3年度、本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。保護者の皆様、地域の方々、また関係各位の皆様方の温かい見守りや励ましのお陰をもちまして、本校生徒もコロナ禍にも関わらず、学習面や生活面でたくましく成長することができました。

4月から新年度を迎えますが、今年度の成果と課題の上に立った、より良い学校を目指して取り組んで参りたいと思います。

令和4年度も本年度同様、富竹中へのご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

富竹中学校 校長 菅谷 信

